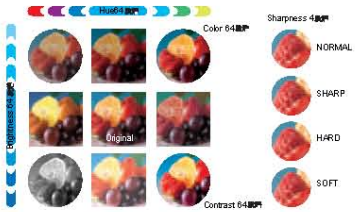
SUPER DIGITAL AUDIO-VIDEO STABILIZER

ALPHARD
取扱説明書

お使いの前に「安全のための注意事項」を
必ずお読みになり正しくお使いください。

本製品は日本向けに製造されたものです。
外国では放送方式、電圧などが異なるため
お使いいただけません。

製品の特徴



輝度（Luminance）及び色差信号（Chrominance）を自由に調整して好みの画質に調整が可能

11・12P参照

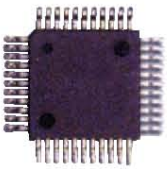
メニュー画面の日本語表示(Japanese OSD)

16P参照

S端子映像コンバーター機能搭載

入力　出力

7P参照



ハイスピードデコーダーの採用でより鮮明な画質を再現
画像専用デジタルＩＣを使用した64段階の色合い調整

11・12P参照

テストパターン（Ｃｏｌｏｒ Ｂａｒ）の出力でテレビなどの画面調整が可能

12P参照

リモコンによるシンプルなコントロール

10P参照

- Color Low Pass Filter採用で色と色との相互干渉を最小化
- コムフィルター（Comb Filter）の採用でよりくっきりとした再生を実現
- ＰＬＬ機能採用で安定的な動作
- ＡＧＣ（Automatic Gain Control）機能採用
- 高S/N比を実現

目　次

1. 使用する前に

本製品の特徴 ---- 2
1-1. 安全のための注意事項 ---- 4
1-2. 使用する前に ---- 5
2-1. 2-2. 各部の名称 ---- 6
3-1. 周辺機器との接続 ---- 8
3-2. 周辺機器との接続・ブースターの使い方 ---- 9

2. 使用する前の設定

4. リモコン ---- 10
5-1. 5-2. 画質調整機能 ---- 11
6. 基本的な使い方 ---- 13
7. 現在の時刻設定、RF出力チャンネル設定 ---- 14
8-1. 8-2 チャンネルマップ設定・OSD表示設定・画面の微調整 ---- 16
9. 予約録画の設定 ---- 17

3. 一般使用方法

10. 画面表示・ステレオ・2ヶ国語対応放送の表示 ---- 18
11. 画面チャンネル情報表示の仕方 ---- 19
12. 気に入りチャンネル(FAV)の設定と解除 ---- 20
13 有害チャンネル視聴制限(Parental Lock)設定 ---- 21
14. スリープタイマー・自動チャンネル検索 ---- 22
15. HI-FI サラウンド設定・ユーザー音声設定・MAXチャンネル設定 ---- 23

4. 特別な機能

16. リモコンでテレビ・ビデオ・DVDを操作する ---- 24
17. リモコンコード表 ---- 25
18. 故障かと思ったら ---- 26
19. 製品の仕様 ---- 27

1-1 安全のための注意事項

安全のための注意事項は、製品を正しく使用して、人への危害や財産への損害を防ぐために必ず守ってください。

注意事項は「警告」と「注意」に区分されており、それぞれの意味は下記のとおりです。

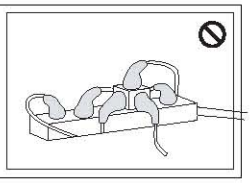
⚠ 警告　指示事項を無視した場合は死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

⚠ 注意　指示事項を無視した場合は傷害を負ったり製品損傷の可能性がある内容を示しています。

⚠ 警 告

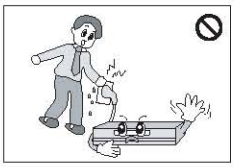
多数のプラグを同時に差し込んで使わないでください。

・異常発熱または火災の原因になります。



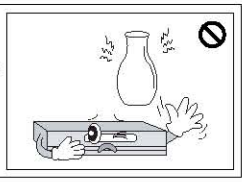
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

・感電の原因になることがあります。



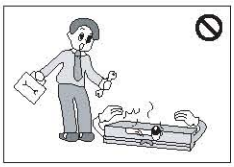
水や液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。
また、本製品の上に花瓶など液体が入った物を置かないでください。

・火災、感電、故障の原因となります。



製品を絶対に分解したり修理、改造しないでください。

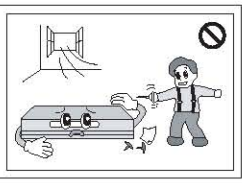
・異常作動により火災・感電・傷害の恐れがあります。



⚠ 注 意

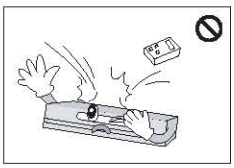
風通しのいいところに設置してください。製品の中に金属物質またはヘアピン、ネジ、紙などの意物質が入らないようにご注意ください。

・故障の原因となります。



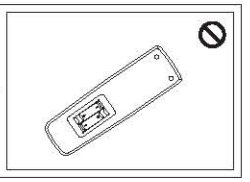
製品を落としたり衝撃を与えないでください。

・故障の原因となります。



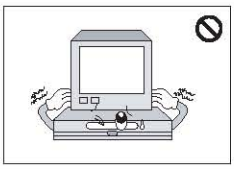
乾電池はプラス(＋)とマイナス(－)の極性に注意して入れてください。

・向きを間違えると乾電池の液漏れ破裂になる可能性があります。



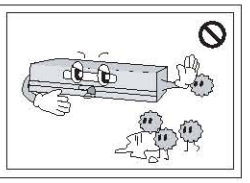
製品の上に重いものを置かないでください。

・倒れたり落ちたりして怪我をするか製品の故障につながる可能性があります。



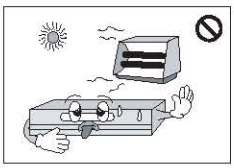
湿気、誇りの多いところは避けてください。

・感電・火災の原因となります。



職者日光が当たるところまたは暖房装置などの熱のあるところは避けてください。

・故障の原因となります。



付属品が揃っているかをご確認下さい。万一、付属品が足りない場合や
破損していた場合は、お買い上げの販売店にご相談下さい。

付属品

リモコン

単4形乾電池

取扱説明書

ＡＣアダプター

ＡＶケーブル

ＲＦケーブル（短）

Ｓ映像ケーブル

ＲＦケーブル（長）

2-1 各部の名称 ― 前面パネル

本体前面

各部の名称

❶ 電源ボタン
本体の電源プラグを差し込むと本製品はスタンドバイ状態になり、ディスプレイには「--:--」と表示されます。本体のSTANDBYボタンまたはリモコンの電源ボタンを押すと電源が入ります。

❷ リモコン受光部

❸ 音量+/−ボタン

❹ チャンネル+/−ボタン
受信チャンネルの切り替えやテレビのチャンネルの切り替えるときに使用します。

❺ 入力選択ボタン
背面の入力端子の入力源を選択します。このボタンを押すたびに入力源が切り替わります。
[Ln－1]→[Ln－2]→[Ln－3]→[35]

ディスプレイに表示されるメッセージは次のとおりです。
Ln－1：映像音声端子1からの入力　Ln－2：映像音声端子2からの入力
Ln－3：S 映像端子からの入力　35：ケーブルテレビ(視聴中のチャンネル)

前面表示部

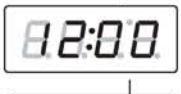
チャンネルの表示
現在視聴中のチャンネルを表示します。

視聴制限チャンネル登録表示LED
未成年に不適切なチャンネルの視聴制限登録・解除状態を表示します。

気に入りチャンネル登録表示LED
お気に入りのチャンネルを登録すると視聴中にこのLEDが点灯します。

ステレオ放送表示LED
視聴中の番組がステレオ放送であればこのLEDが点灯します。

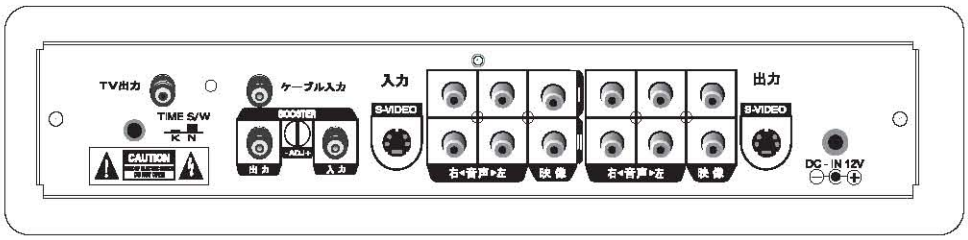
2ヶ国語対応放送表示LED
2ヶ国語対応放送をご覧になる場合、このLEDが点灯します。



現在の時刻の表示
現在の時刻を設定しておくとスタンドバイ状態になるとディスプレイに現在の時刻が表示されます。

スリープタイマーの設定表示LED
スリープタイマーの設定状態を表示します。

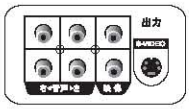
本体背面



背面の接続端子

ケーブルＲＦ信号入力/出力端子

ケーブル入力：ケーブルテレビ放送局から伝送されるRF信号が入力される端子です。
同梱のRFケーブルで壁の端子箱と接続してください。
TV出力：本機器のRF出力信号をテレビに送ります。

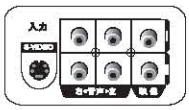


ステレオ音声出力端子

ステレオの左側/右側音声の出力端子でTV/VTRに 接続してご使用下さい。

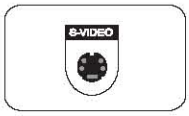
映像出力端子

映像出力端子でTV/VTRに接続してご使用下さい。



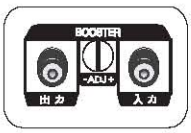
外部入力端子

外部入力装置（DVD/VTR/ファミコンなど）を接続してください。
S映像端子からの入力の際には音声はLn-02となります。



S-VIDEOの映像出力端子

テレビのS-VIDEO端子と接続して下さい。より鮮明な映像をご覧頂けます。
より良い映像をご覧頂くためにS-VIDEOをご使用頂いても結構です。
S-VIDEOは映像のみ出力されます。音声をお聴きになりたい時は音声ケーブルを接続して下さい。

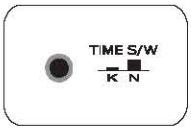


RF信号増幅装置

RF信号を増幅させる装置（ブースター）です。
信号が弱い地域で使用時、より鮮明なテレビ視聴が可能になります。

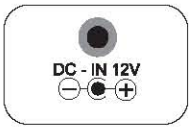
BOOSTER ADJ調整つまみ

ブースターで増幅する信号の量を環境に合わせて調整できます。



TIME S/W

通常はN（ノーマル）の位置でお使い下さい。
地域により画像が安定しない場合のみKの位置に切り替えてお使い下さい。



ACアダプター

本体の機器に供給するACアダプターです。
DC12V1A

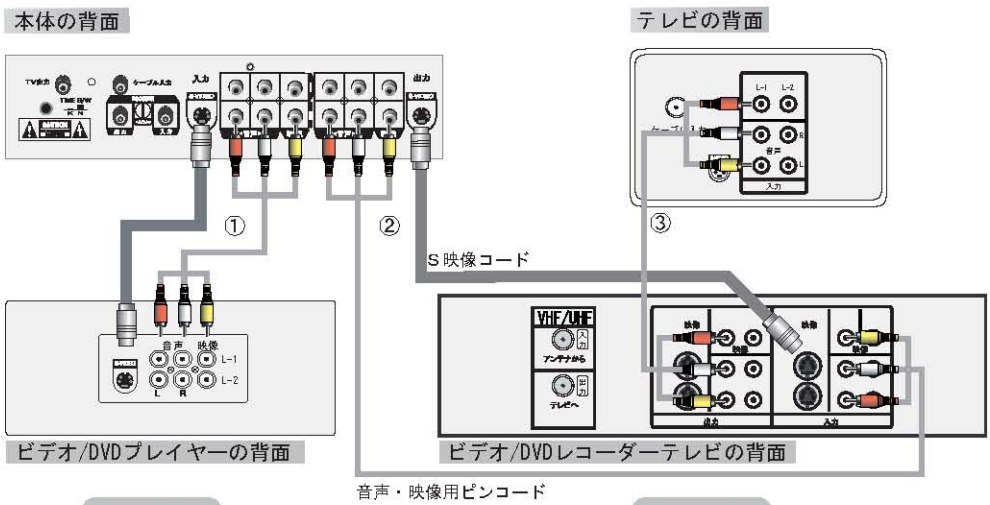
おぼえておきましょう

映像、音声出力端子を利用して、機器（TV/VTR）と接続してご使用される際、音声がモノラルの場合には左側スピーカからは音声が出ません。故障ではありませんので参考にしてご使用下さい。

3-1 周辺機器との接続

ビデオ/DVDレコーダーとの接続

接続する機器の電源を切ってから接続してください。



画質を調整してダビングを行うには

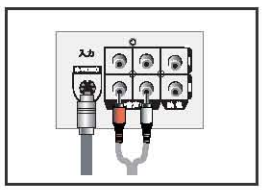
① 再生機器の出力端子とALPHARDの入力端子を
音声・映像用ピンコード(またはS映像用ケーブル)で
つないでください。

S映像用ケーブルで接続する場合は音声用ピンコードを
ALPHARDの音声用入力端子(下側)につないでください。
(左図を参考してください。)

フロントパネルの入力選択ボタン(INPUT SELECT)または
リモコンのINPUTボタンを押してALPHARDの入力モードを
再生機器とつないだ端子に切り替えてください。
(Ln-1/Ln-2/Ln-3, Ln-3はS端子)

② ALPHARDの出力端子と録画機器の入力端子を
音声・映像用ピンコード(またはS映像用ケーブル)で
つないでください。
※Sケーブルでの接続場合は①と同じように音声用
ピンコードを必ずつないでください。

録画機器の入力選択ボタンなどでALPHARDとつないだ
入力端子に切り替えてください。
※録画機器のマニュアルを参考していただきます。



③ 録画機器の出力端子とテレビの入力端子を
音声・映像用ピンコード(またはS映像用ケーブル)で
つないでください。
(S端子は配線図があまりに複雑になるため省略しました)

テレビの入力ボタンなどで入力モードを録画機器と
つないだ接続端子に切り替えてください。

④ 録画する前にALPHARDで画質調整を行ってください。

⑤ 再生機器の録画ボタンを押してください。

⑥ 録画機器の録画ボタンを押してください。

※ ALPHARDの出力端子とテレビの入力端子を直接接続しても
よろしいですが、録画機器のメニュー画面を確認できない
ためお勧めしません。

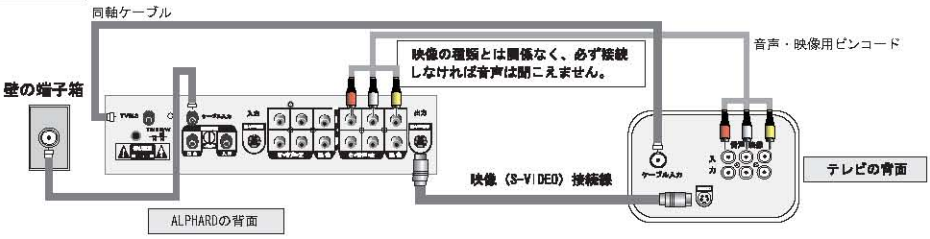
おぼえておきましょう

S映像端子とピンコードの映像端子を両方接続した場合、S映像端子が優先される
こともあります。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。

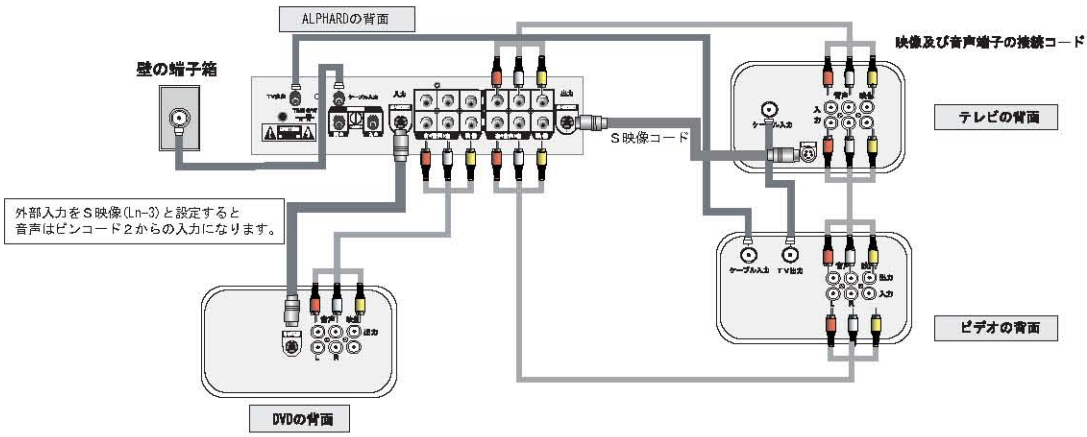
一般映像機器（テレビ/ビデオ）接続

一般映像機器（TV/VTR）に接続して視聴するための最も基本的な方法です。
下記の接続を参考にしてご使用下さい。

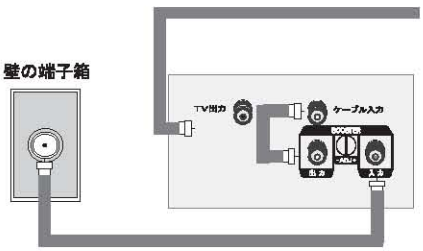
テレビに接続



テレビ/ビデオと接続



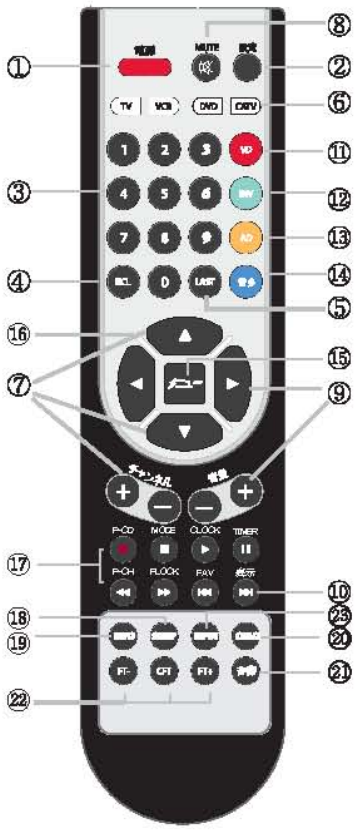
BOOSTER



RF信号を増幅させる装置です。
信号が弱い地域で使用時、より鮮明なテレビ視聴が可能になります。
本説明書通りに接続時、ＲＦ入力された信号を最大で15dB（Gain）増幅されます。

4 リモコン

リモコンで製品をコントロールするためにはまず使用する機器に当たるボタン(⑥)を押してください。
ー テレビを操作するには「ＴＶ」、ビデオは「ＶＣＲ」、ＣＡＴＶコンバーターを操作するためには
「ＣＡＴＶ」ボタンを押してください。



① 電源ボタン
② 機器選択設定ボタン（TV、VCR、ＤＶＤ）
③ 数字ボタン
④ お気に入りチャンネル順次表示ボタン
⑤ 以前に見ていたチャンネルへの切換ボタン
⑥ 機器選択ボタン（TV、VCR、DVD、ＣＡＴＶ）
⑦ チャンネル選択ボタン
⑧ 消音ボタン
⑨ 音量調節ボタン
⑩ 画面表示設定ボタン
⑪ 特殊機能
⑫ 特殊機能
⑬ 特殊機能
⑭ 音声多重　切替ボタン
⑮ メニューボタン
⑯ メニュー画面で操作ボタン（▲▼◀▶）
⑰ ＶＣＲ、ＤＶＤ機器選択時　操作ボタン（録画、停止、再生など）
⑱ スリープタイマー　設定ボタン
⑲ チャンネル情報表示ボタン
⑳ ＴＶ出力チャンネル変更ボタン（ＯＦＦ/ＣＨ１/ＣＨ２）
㉑ 音声モードボタン－TVの各プログラムに合う音響を選択するときに使用してください。
㉒ 受信周波数調整ボタン
㉓ 外部入力切替ボタン（ＴＶ/ＶＩＤＥＯ）

同梱のリモコンは多機能マルチリモコンです。
ALPHARDのCATVコンバーター機能をご利用の際には必ずCATVボタンを押してモードを切り替えてから操作してください。

モードを切り替えずに他のモード（ＴＶ・ＶＣＲ・ＤＶＤ）になっている場合はリモコンでコンバーターをご利用いただけません。

本製品は入力された映像のコントラスト・明度・色合・彩度などの
「ビデオ映像調整機能」と音量の調節機能を備えております。
画質調整はすべてリモコンで行い、調整の際
本体前面のディスプレイで設定値を確認することができます。

画面表示を設定するには

AD

USER MODEは、お客様が好みの画質調節が出来るMODEです。
STD0は標準状態で、STD1は標準よりやや明るく、
STD2は標準よりやや暗く設定できます。

VIDEO MODE : STD0　VIDEO MODE : STD1　VIDEO MODE : STD2　VIDEO MODE : USER

USER MODE BRIGHTNESSの設定

AD

明るさを初期値は32で0から63まで調節できます。

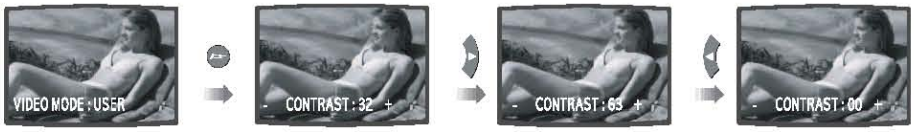
VIDEO MODE : USER　BRIGHTNESS : 32　BRIGHTNESS : 63　BRIGHTNESS : 00

5-2 画質調整機能

USER MODE CONTRASTの設定

AD

明るい部分と暗い部分との明暗の差を初期値は32で0から63まで調節できます。



VIDEO MODE : USER　-　CONTRAST : 32　+　-　CONTRAST : 63　+　-　CONTRAST : 00　+

USER MODE　HUEの設定

AD

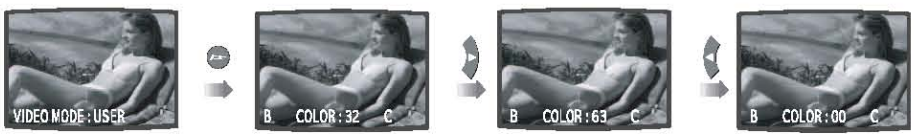
色調を初期値はC:00でG/緑31からR/赤31まで調節できます。

VIDEO MODE : USER　HUE : C00　HUE : R31　HUE : G31

USER MODE COLORの設定

AD

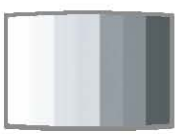
色彩を初期値は32で0から63まで調節できます。



VIDEO MODE : USER　COLOR : 32　COLOR : 63　COLOR : 00

COLOR BARの出力

MODE



この製品は「COLOR BAR」パターン出力する機能を備えております。
リモコンの「MODE」ボタンを押すと本機器の映像出力に「COLOR BAR」パターンが出力されます。
出力されたパターンを利用してモニターの色相調節や色再生性能の確認が可能です。

準備事項
1) テレビの電源を入れてください。
2) テレビの入力をALPHARDと接続した端子(ビデオ１など)に切り替えてください。
ALPHARDは工場出荷時、RF出力チャンネルOFF(ビデオ出力のみ)と設定されております。
「周辺機器との接続」の説明のように音声・映像用ピンコード(黄・赤・白)を必ず接続してください。

機器の電源をON/OFFする時

- 電源ボタンを押して下さい。
  - > ALPHARDの電源が入り、前面表示部にチャンネル表示されます。
  - > ALPHARDの電源がOFFになり、前面表示部に時刻が表示されます。

視聴したいチャンネルを選択するには

本体フロントパネルのボタンで

チャンネルボタン( )でチャンネルをアップダウンしてください。

チャンネルボタンを長く押しているとチャンネルが速く切り替わります。

リモコンで

リモコンの数字ボタンを押せば直接チャンネルが選択できます。

例) ：51チャンネルを入力するにはリモコンの 5 1 ボタンを順番に押します。

方向ボタン( )でもチャンネルのアップダウンができます。

以前視聴していたチャンネルに切り替えるには

リモコンの LAST ボタンを押すと以前ご覧になっていたチャンネルに切り替わります。

例)
・現在視聴チャンネル：チャンネル34. . . . . 以前の視聴チャンネル：チャンネル56
・チャンネル34 => LAST => チャンネル56 => LAST => チャンネル34に切り替わる

音量を調節するには

リモコンの音量ボタン( )または方向ボタン( )で

音量を調整することができます。

音量レベルを画面上で確認できます。

消音(MUTE)ボタン

リモコンの MUTE ボタンを押すと音声出力がなくなり、

画面上で音量レベルが「00」と表示されます。

覚えておきましょう!!

＊ 画面上に表示されるメッセージはOSDメニューは20秒、INFOは10秒、その他は3秒間表示されます。

7 現在時刻の設定/RF出力チャンネルの設定

現在時刻の設定

電源OFF時の時刻表示及び予約録画などの機能をご使用いただくためには
時刻設定をする必要があります。

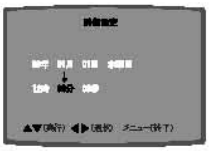
①メインメニューで時刻設定を選択してください。

②▲▼ボタンで年を設定してください。

③▲▼ボタンで月を設定してください。

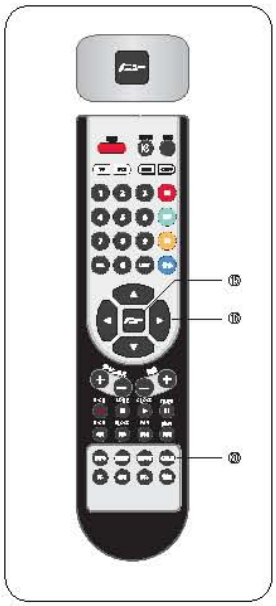
④▲▼ボタンで「日」を設定してください。

⑤▲▼ボタンで「時」を設定してください。



⑥メインメニューで「分」を設定してください。

⑦設定が終わりましたら「メニュー」ボタンを押して設定を保存してください。



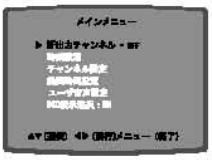
覚えておきましょう

時計はバックアップ機能を備えているので、停電時でも設定が保持されます。（約1時間）

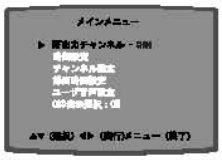
RF出力チャンネルの設定

RF出力チャンネルを選択してください。

ALPHARDのRF出力チャンネルはチャンネル01、チャンネル02、RF出力OFFから選択できます。
3つのチャンネルの中で地域から放送のない空きチャンネルを選択してください。
本製品とRF接続したテレビのチャンネルもこれに合わせてください。
（本体のRF出力チャンネルCH01＝テレビチャンネルCH01）
工場出荷時はRF出力チャンネルはCH1と設定されております。



①工場出荷時にはOFFと設定されております。



②方向ボタン「▶」を押すと出力チャンネル設定が切り替わります。

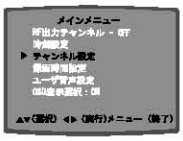
※出力チャンネルを「CH02」と設定した場合はテレビもこれに合わせてください。

③設定が終わりましたら「メニュー」ボタンを押して設定を保存してください。

リモコンの CH1/2 を使用して、 RF出力チャンネルを変更することもできます。

チャンネルマップとは？
チャンネルマップは各地域の放送局から送られるチャンネル番号が番組編成表と異なるため生じる視聴者の混乱を防ぐため、使用者が地域の編集に合わせてチャンネル名とチャンネル番号を再登録する機能です。

チャンネル表示設定

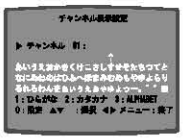


①メインメニューで「チャンネル設定」を選択して「▶」ボタンを押してください。

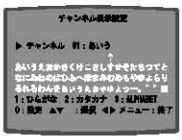
②数字ボタンでアクセスコードを入力してください。

③チャンネル設定メニューが表示されます。
チャンネル表示設定を選択して「▶」ボタンを押してください。

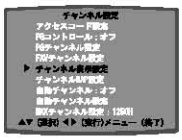
④▲▼ボタンで変更するチャンネルを選択し、「▶」ボタンを押してください。



④数字ボタンで入力する方法を選択してください。1・2・3を押すとひらがな→カタカナ→ALPHABETと切り替わります。



⑤数字ボタンで「0」を入力すると編集モードに入り、◀▶▲▼ボタンで文字を選択し、また「0」を押すと入力されます。



⑥「メニュー」ボタンを押して設定を保存してください。

※文字入力の際、1画面には8つのチャンネルが表示されます。
前・後ページを選択すると前(あるいは次)の8チャンネルが表示されます。

お憶えておきましょう

工場出荷時のアクセスコードは
1 2 3 4 です。
新しいアクセスコードに変更した後、必ず記憶して下さい。

チャンネル表示の削除

チャンネル表示の設定後に削除する場合には、チャンネル表示の設定と同じ方法で文字を入力するか、文字の代わりに最後にある■をカーソルで選択すると文字が消えます。
文字と文字の間に間隔を置く方法も同じです。

チャンネル表示の変更

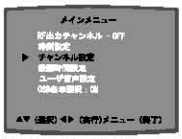
チャンネル表示の設定後に変更する場合、チャンネル表示の設定と同じ方法で文字を入力し、変更する名前の位置にカーソルを移動して再度入力すると新たに入力した文字に更新することができます。

お憶えておきましょう

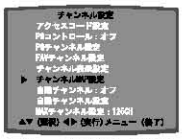
放送局の状況に合わせてチャンネル名を変更とチャンネルを切り替えたときチャンネル名が表示されるので大変便利です。

8-2 チャンネルマップの設定/OSD表示設定/周波数の微調整

チャンネルMAPの設定

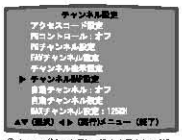


①メインメニューでチャンネル設定を選択して「▶」ボタンを押してください。



②アクセスコードを入力するとチャンネル設定画面が表示されます（工場出荷時は1234）チャンネルMAP設定を選択して「▶」ボタンを押してください。

③チャンネルMAPの設定メニューが表示されました。



④メニューボタンを押して設定を保存してください。

⑤変更希望の数字を入力してください。

⑥チャンネル番号を変更（マッピングするチャンネルを選択して「▶」ボタンを押してください。

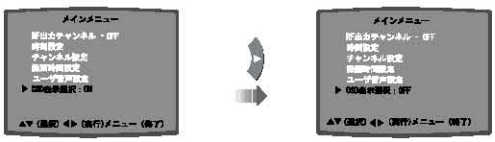
チャンネルMAPの設定で本来のチャンネルを他のチャンネルにチュ―ニングすると、テレビにはチュ―ニングしたチャンネルの番組が映ります。
実例）　チャンネルの表示01　→　チュ―ニングチャンネル02
チャンネルの表示02　→　チュ―ニングチャンネル02
この様な場合には、01とチャンネル02が同じチャンネルになり、どちらを選んでも同じチャンネルとなります。

※空きチャンネルや視聴したくないチャンネルは「000」と入力してください。するとそのチャンネルは選択できなくなります。

前捌えておきましょう

チャンネルMAPの設定は放送ガイドを見て、放送チャンネル全体に渡って設定しましょう。

ＯＳＤ表示設定



ビデオ画像編集中に不用意な表示がされない様、一部のＯＳＤ表示を非表示（ＯＦＦ）にすることができます
（ＯＦＦできる表示：音量・画像調整関連のＯＳＤ）

周波数の微調整(Fine Tuning)

地域によっては周波数にズレがあり、チャンネルがきれいに映らない場合があります。
「FT－」または「FT＋」ボタンで周波数を微調整することができます（－68から＋68まで）
CFTボタンを押すと工場出荷時の状態に初期化されます。

予約録画を設定するには

予約録画機能とは？

録画したい番組を自動的に録画するために、本製品で録画するチャンネル情報（チャンネル、録画開始時刻、録画終了時刻など）を入力すると番組の時間帯に合わせて自動的に本製品の電源がON・OFFできる機能です。

- 16プログラムまで予約時間設定が可能です。
- 開始日、開始時間、終了時間を設定することができます。
- チャンネルを選択することができます。
- 音声を選択することができます。（モノラル/ステレオ/メイン/サブ/メインとサブ）
- ウィークリー設定をすれば、毎週決まった曜日に予約機能を実行することができます。

予約録画チャンネルの登録

①メインメニューで「録画時間設定」を選択し「▶」ボタンを押してください。

②予約は８件ずつ表示されます。予約番号を選択して「▶」ボタンを押してください

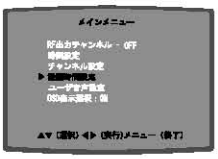
③設定画面が表示されました。設定項目を選択し「▶」ボタンを押すと編集モードに入ります。

④編集が終わりましたら「メニュー」ボタンを押して編集モードを解除してください。

⑤チャンネルは数字ボタンで設定してください。

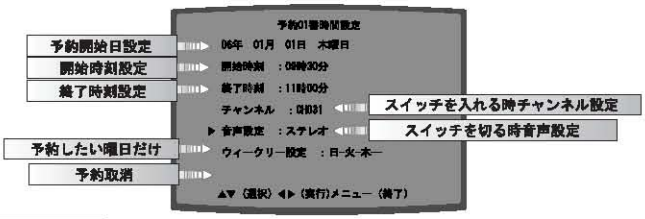
⑥ウィークリー設定（週間予約）は数字ボタンで入力してください。
※上記の例では1・3・5を押して日火木と設定しました。

⑦設定が終わりましたら「メニュー」ボタンを押して設定を保存してください。



予約録画チャンネルの解除

予約された設定は、本画面のリセットを選択すれば、設定された内容が削除されます。



予約設定は曜日を基準にして毎日、または選択された曜日だけ録画ができるように設定されています。音声を予め設定すれば語学学習にも活用できるので大変便利です。

おぼえておきましょう

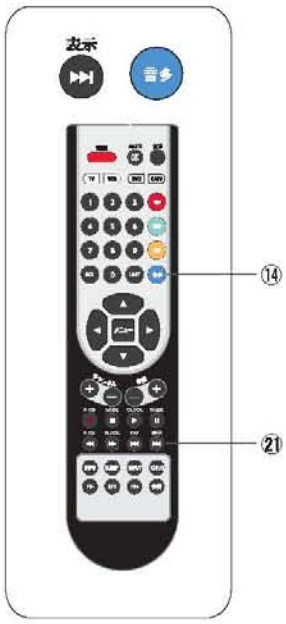
登録した予約時間設定は本製品が**ON**の状態では作動しません
予約タイマーを使用するときは本製品を**OFF**にしておいてください

10 画面表示、ステレオ、2ヶ国語対応放送の言語設定

画面表示を設定するには

表示

表示ボタンを押すたびにチャンネル表示方法が切り替わります。



ステレオ放送の表示

ステレオ表示ランプ

ステレオ放送中にはステレオ表示ランプが点灯します。

2ヶ国語対応放送の言語設定

音多

2ヶ国語対応放送視聴中には「音多」ボタンを押して音声を切り替えることができます。
※表示ランプの点滅は主音声の出力を意味します。

2ヶ国語対応放送の表示ランプ

2ヶ国語対応放送の音声切り替え

：2ヶ国語対応放送の際、「音多」ボタンを押すと次のように音声が切り替わります。
「主音声」 → 「主音声＋副音声」 → 「副音声」

2ヶ国語対応放送の言語出力表示

：主音声出力 → 表示ランプ点滅
：主・副音声同時出力、副音声出力 → 表示ランプ点灯

画面上にチャンネル情報を表示するには

INFO ボタンを押すと画面上に右図のような画面が表示されます。
情報は10秒間表示されます。

画面表示機能

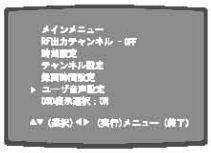
INFO ボタンを押してください。

各種メッセージについて

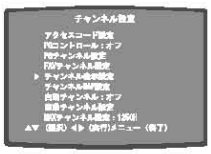
入力信号のないチャンネル

表示ボタンを押したとき

INFOボタンを押したとき



メインメニュー画面



サブメインメニュー画面

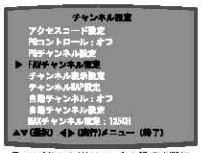
サラウンド音声モード

12 気に入りチャンネル(FAV)の設定・解除

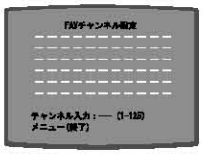
気に入りチャンネル(FAV)の設定

①メインメニューでチャンネル設定を選択し「▶」ボタンを押してください。

②数字ボタンでアクセスコードを入力してください。
出荷時のアクセスコードは「1234」です。

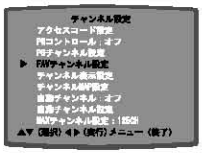


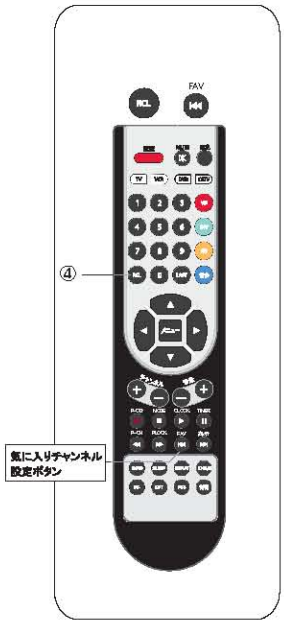
③FAV(気に入り)チャンネル設定を選択して「▶」ボタンを押してください。



④数字ボタンで気に入りチャンネルを登録してください。最大36チャンネルまで登録できます。チャンネル番号は3桁の数字で入力してください(CH61→061)

⑤登録が終わるとメニューボタンを押して保存してください。





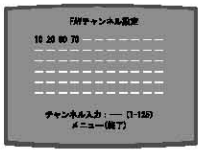
気に入りチャンネルの設定解除

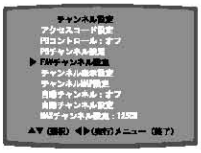
①メインメニューでチャンネル設定を選択し「▶」ボタンを押してください。

②数字ボタンでアクセスコードを入力してください。
出荷時のアクセスコードは「1234」です。

③FAV(気に入り)チャンネル設定を選択して「▶」ボタンを押してください。

④数字ボタンで削除するチャンネル番号3桁を入力してください。





気に入りチャンネルの視聴

RCL ボタンを押してください。
気に入りチャンネルリストに登録したチャンネルが
番号の順番どおりに切り替わります。

:"CH12" ➡ "CH15" ➡ "CH21" ➡ "CH34"

有害チャンネルの視聴制限を設定するには

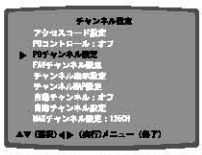
有害チャンネルの視聴制限(PG)の設定

特定チャンネルの視聴制限機能とは？
本機能は幼児、青少年に有害チャンネル(暴力、言語、成人向け)などの特定チャンネルの視聴が出来なくなるように、あらかじめ指定したチャンネルをロックして選局できないようにする機能です。

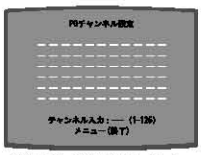
有害チャンネルの視聴制限(PG)の選択

①メインメニューでチャンネル設定を選択し「▶」ボタンを押してください。

②数字ボタンでアクセスコードを入力してください。
出荷時のアクセスコードは「1234」です。



③PG(有害)チャンネル設定を選択して「▶」ボタンを押してください。

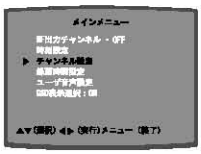


④数字ボタンで制限するチャンネルを入力してください。

⑤登録が終わるとメニューボタンを押して保存してください。

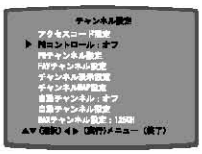
※登録されているチャンネルをもう一度入力するとそのチャンネルが視聴制限が解除されます。

有害チャンネルの視聴制限(PG)の設定

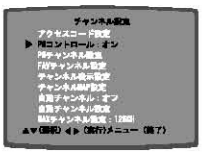


①メインメニューでチャンネル設定を選択し「▶」ボタンを押してください。

②数字ボタンでアクセスコードを入力してください。
出荷時のアクセスコードは「1234」です。



③PGコントロールを選択して「▶」ボタンを押してください。



④PGコントロールの設定値を「オン」にするとPG(視聴制限)チャンネルに登録したチャンネルが視聴できなくなります。

※PGコントロールの設定値を「オフ」にすると視聴制限が解除され全チャンネルを視聴可能になります。

14 スリープタイマー/自動チャンネル設定/パスワードの変更

スリープタイマー設定方法

スリープタイマーとは設定した時間が経つと本製品の電源を自動的に切る機能で、
テレビを見ながら安心して眠りに付くことができます。
SLEEP ボタンを押すたびに下記の動作を繰り返します。

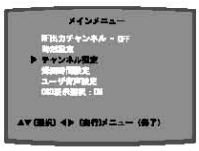
SLEEP
ボタンを押して下さい。

10 ← 20 ← 30 ← 40 ← 50 ← 60 ← 90 ← 120

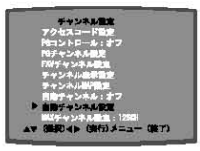
点灯

1) スリープタイマーが作動すると前面表示部のランプが点灯します。
2) 残り時間が「00」になったら本製品の電源が自動的に切れます。

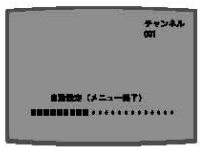
自動チャンネル検索機能



①メインメニューで「チャンネル設定」を選択してください。
アクセスコードを入力するとチャンネル設定画面が表示されます。



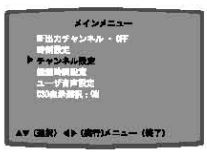
②「自動チャンネル設定」を選択してください。



③チャンネル自動検索が開始されます。

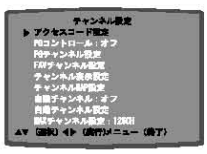
放送信号のあるチャンネルを自動的に登録する機能です。
放送信号のない空きチャンネルはチャンネル選択時スキップされますので大変便利です。

暗証番号を変更するには



①メインメニューで「チャンネル設定」を選択してください。

②「アクセスコード」を入力するとチャンネル設定画面が表示されます。



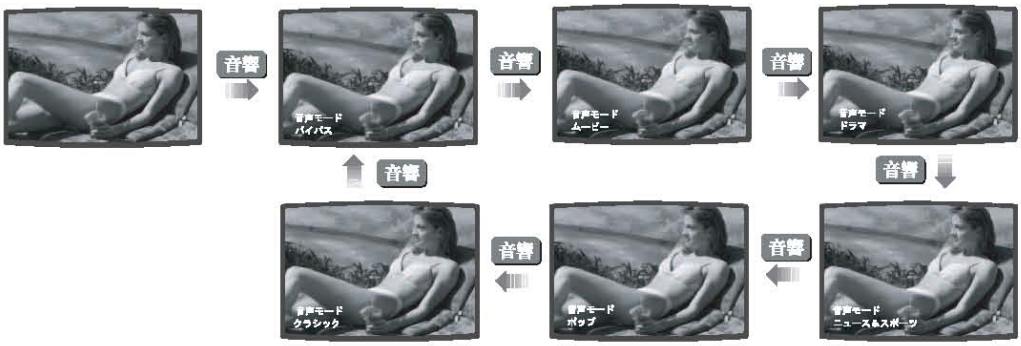
③「アクセスコード設定」を選択してください。

④既存のアクセスコードを入力してください。
MENU ボタンを押すとアクセスコード変更が終わります。

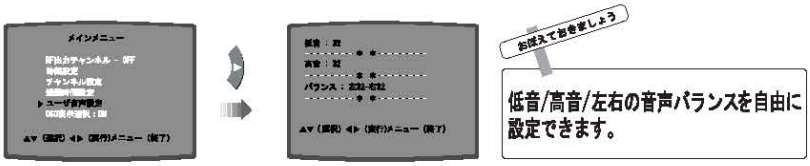
Hi-Fi サラウンド設定/ユーザ音声設定/MAXチャンネル設定 15

サラウンド放送で聞くには

サウンドエフェクトの変更で臨場感あふれる強力なサウンドを体験してみてください。

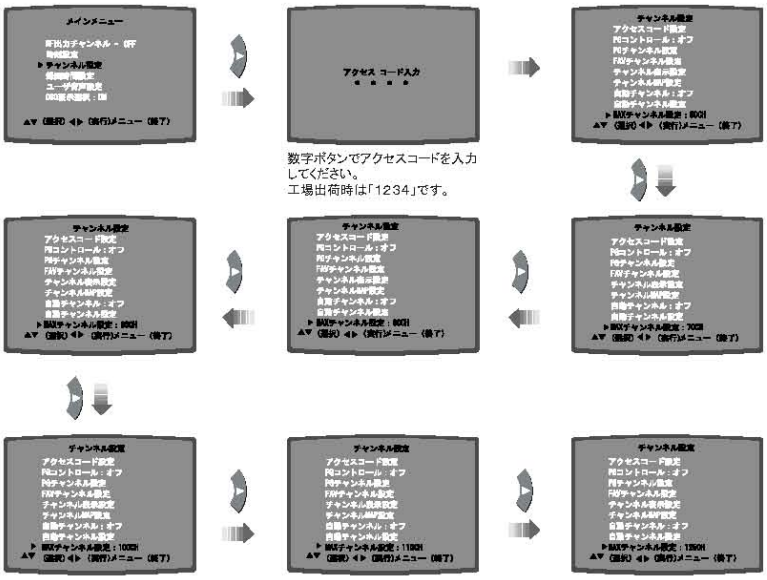


ユーザ音声設定



MAXチャンネル設定

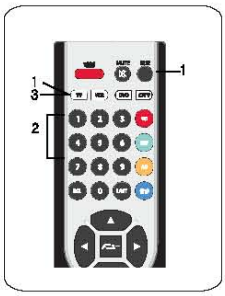
お住まいの放送エリアにあわせて選局できるチャンネルの上限を設定できます



16 リモコンでテレビ・ビデオ・DVDを操作するには

リモコンでテレビ・ビデオ・DVDを操作するには

― TV/ビデオ/DVDを操作するにはリモコンを次のように設定してください。



1. リモコンの設定をする

例）SONY製テレビの場合

(1) ● ボタンと TV ボタンを同時に押す。

TV ボタンに赤いランプが点灯します。

(2) 数字ボタンを利用して007入力（コード表参照）

(3) TV ボタンを押す（赤いランプは点灯後に消える）

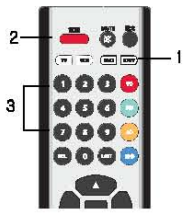
2. テレビの電源をつける

(1) TV ボタンを押す。

(2) リモコンの ▬ ボタンを押す。

＊ビデオとDVDの設定方法も同じです。

ALPHARDを操作するには



1. 機器選択ボタンで CATV ボタンを押して下さい。

2. ▬ ボタンを押して下さい。

テレビを外部入力に換えて下さい。

3. チャンネルを変えます。（数字またはチャンネル選択ボタン）

外部切り替えボタン

外部入力切り替えボタン INPUT

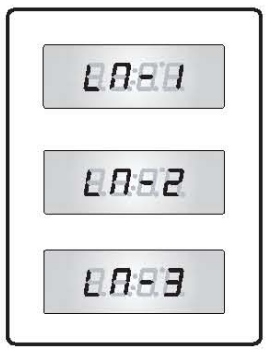
CATV ボタンを押した状態でINPUTボタンを押すと本製品は外部入力モードに切り替わります。

DVD/VTR/テレビゲーム機等を入力端子に接続してご使用いただけます。

① ビデオカメラで録画した内容を見ながらビデオに録画する場合。
② DVDを見ながらビデオに録画する場合、特殊機能ボタンを押すことで画像の揺れや歪みを補正することができます。

外部入力モード（LINE)では、一部のボタンは作動しません。
(操作可能ボタン:INPUT、音量、音響、SLEEP、VD、INV、AD、音量＋－、MUTE)

TV ボタンを押してテレビのリモコンとして操作する時使用可能になります。
TV→外部入力→外部入力2→一般/有線放送
コード表を参考にして使用しているTVをリモコンに登録して下さい。



<外部入力の表示>

DVD

メーカー名	機器コード番号				
Denon	009	022			
Goldstar(LG)	003	008	013	028	
Hitachi	012				
JVC(Victor)	019				
Kenwood	009				
Mitsubishi	004	010			
Panasonic National	002	006	009	016	017
REC	009				
Samsung	001	007	012		
Sanyo	018				
Sharp	020				
Sony	005	011	014	015	027
Teonics	009				
Toshiba	021				
Universum	013				
Yamaha	006	009			
Zenith	003	008	013		

VCR

メーカー名	機器コード番号							
Fujitsu	045							
Funai PRECIOUS	040	069	070	071				
Goldstar(LG)	078							
Hitachi	040	060						
Iwa	033	034	035	036	065	066	067	
JVC(Victor)	023	024	025	026	027	028	062	
Mitsubishi	019	020	022	061				
NEC	041	042	043	044				
Panasonic National	007	008	009	010	011	054	055	
Philips	047							
Pioneer	046							
Samsung	076	077						
Sanyo	001	030	031	032	063	064		
Sharp	037	038	039	068				
Sony	029	005	006	079	080	051	053	057
Toshiba	012	013	014	015	056	050	058	
その他	048	049	072	073	074	075		

T V

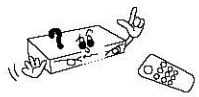
メーカー名	機器コード番号									
Anam	047	048	049	050	051	052	061			
Daewoo	004	044	045	053	054	055	056	057	058	059
Fujitsu	030	031								
Funai PRECIOUS	025	026	027							
Goldstar(LG)	002	044	045	046						
Hitachi	010	011	040	012						
Iwa	022									
JVC(Victor)	015	016	017							
Mitsubishi	012	013	014							
NEC	028	029	001							
Panasonic National	005	006								
Philips	033									
Pioneer	032									
Samsung	003	042	043	062	063					
Sanyo	018	019	020	021						
Sharp	023	024								
Sony	007	060	064							
Toshiba	001	008	009							
その他	034	035	036	037	038	039	040	040	041	

注意）本リモコンのマルチリモコン機能は各メーカーの機種によっては対応できない場合もあります。

18 故障かと思ったら

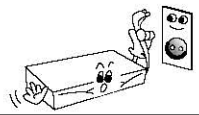
故障かと思ったら

リモコンが作動しない



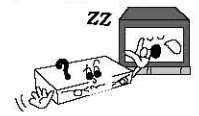
- リモコンの電池が正しく設置されているか確認して下さい。
- リモコンの機械選択設定ボタンを確認して下さい。
  (TV/VCR/CVD/CATV)
- ALPHARD 本体の受光部に向けてお使い下さい。

電源が入らない



- ACアダプターをコンセントにしっかり差し込んで下さい。
- 本体とACアダプターの接続状態を確認して下さい。

テレビ画面が出ない

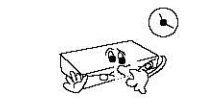


- テレビの電源を確認して下さい。
- テレビとALPHARDの映像音声ケーブル又は同軸ケーブルの接続を確認して下さい。
- ALPHARD の出力モードを確認して下さい。
- テレビを外部入力にしているか確認して下さい。

映像が乱れたりノイズが出る

- ALPHARD にアンテナ線が正しく接続されているか確認して下さい。
- アンテナ線に正しく信号が入っているか確認して下さい。
- リモコンの受信周波数調整ボタンを押して下さい。

予約録画ができない



- 現在時刻が設定されているか確認して下さい。
- PGチャンネルに登録されていないか確認して下さい。
- チャンネルリストのチューニング設定を確認して下さい。

ALPHARD のすべての設定を初期化したい場合、パワーオフの状態で　3332858を入力して下さい。
表示部に ‘dEFt‘と表示されると、工場出荷状態に戻ります。
本体前面部にGoodと表示されるまで 他のボタンを押さないで下さい。

・本製品は品質向上のために予告なく仕様が変更されることがあります。
・使用上の誤りや不正な使用により第3者に損害が発生しても弊社は
一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

製品名	ALPHARD(アルファード)
電源	定格入力電圧　DC12V1A（ＡＣアダプター）
重量	1115g
消費電力	3W以下
電源端子	ACアダプターDC12V1A
本体寸法	W260×D210×H45 (mm)
映像信号	NTSC(525i)*セパレート/コンポジット両信号対応
映像入力	RCA端子×2
	S端子×1
映像出力	RCA端子×2
	S端子×1
音声入力	Stereo(L+R)×2
音声出力	Hi-Fi Stereo(L+R)×2
許容温度	0～40℃
相対湿度	75% 以下

ALPHARD
SUPER DIGITAL AUDIO-VIDEO STABILIZER

保 証 書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、故障が発生した場合、お手数ですが本書に、ご住所、お名前、電話番号をわかりやすくご記入いただき、お買い上げの販売店または当社にご連絡下さい。

保証規定

1. 保証期間はお買い上げの日から6ヶ月です。
2. お客様のお名前、お買い上げの日、販売店、製造番号などがない場合には有料修理をいたします。
3. お客様の正常なご使用状態のもとで保証期限内に万一故障した場合、無料にして故障箇所を修理いたします。
4. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
5. 次のような場合には、故障期間中でも有料修理になります。
   (1)本保証書のご提示がない場合。
   (2)お客様による運送、移動時の落下、衝撃など、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
   (3)お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障及び損傷。
   (4)火災、ガス害、地震、落電、及び風水害、その他の天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷。
6. ご不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談下さい。

商品名	ALPHARD	お名前	
製造番号		ご住所	
お買い上げ日		電話番号	
販売店の住所、電話番号			

ALPHARD

SUPER DIGITAL AUDIO-VIDEO STABILIZER